

大学教育・大学業務における生成AI活用入門

参加費
無料

オンライン
開催

対象 高等教育機関教職員
秋田県内高等学校関係者
大学コンソーシアム関係者

講師

九州大学 インスティテューショナル・リサーチ室
学術推進専門員
森木 銀河 氏

筑波大学大学院 教育研究科 理科教育コース 修了 修士(教育学)
京都産業大学 理学部物理科学科 卒業 学士(理学)
九州大学インスティテューショナル・リサーチ室 学術推進専門員 [2021/11~現職]
Python,KHCoder,Tableauを用いたデータ分析により、教員が研究時間を確保できない要因を説明し、データ駆動イノベーション推進本部・業務DX推進部門の設立に貢献。教員業績管理システム等リプレースのプロジェクトリーダーとして教員業績データの移行や外部データ連携機能の運用を担当し、教員の業績入力に係る工数を削減した。
【学会等における研究活動】
九州大学の継続的なIR活動に資する開発や考察を学会や研究会で発表
2023年5月時点で大学の生成AIポリシーを収集し、分析した結果を公表
業務における生成AI利用の現状および展望に関する論考を寄稿
【生成AIに関する人材開発】
全国の大学で教育・研究・業務における生成AI利用に関する講演・研修 実績多数
大学教職員職能開発FD、九州大学のDX人材育成に係る研修計画における生成AI研修を担当
全国的なURA(大学における研究支援専門職)コミュニティにおけるPython勉強会 講師を担当
RA協議会支援 勉強会「生成AIとURA業務」代表
2024年5月より愛媛大学 教育・学生支援機構 教育企画室のプロジェクトフェローを兼任。生成AIに関する教職員研修の企画や調査研究、教材作成にも従事。



令和7年1月9日(木)

14:00~16:00

昨今、ChatGPTに代表される高度な生成AIの利用者が急増しており、大学等学校現場においても、教育や業務における活用可能性やリスクなど正負両面の影響が存在し、それぞれの対応が求められている状況だと推測されます。また、生成AIは日々進化を続け、情報をアップデートする必要もあるため、対応が難しい状況もあります。学生の生成AIへの理解だけではなく、教職員間の理解についても温度差があると思います。そこで、生成AIの進化の現状を理解するとともに、教育現場での生成AIの活用可能性やリスクを考える機会として本セミナーを開催します。

- 開催方法
オンライン: ZOOM
- プログラム
基調講演・討論(質疑応答)
- 申込方法
以下の内容を下記メールアドレスに送信ください。
①参加者氏名
②所属機関・役職名
③電話番号
④メールアドレス
- 申込受付
令和7年1月7日(火)12:00まで
(オンライン参加URLは8日(水)までに随時送信いたします)

問い合わせ

大学コンソーシアムあきた
令和6年度高等教育セミナー担当窓口
聖園学園短期大学
TEL: 018-862-0337
E-mail: kyomuka@misono-jc.ac.jp

大学コンソーシアムあきたでは、県内で高等教育に携わる教職員の知識や意識の向上を目的として、毎年「高等教育セミナー」を実施しております。